

坂の上通信

平成三十一年二月五日
広島市立美鈴が丘高等学校
新聞文化部(四〇三演習室)

進路資料室を活用せよ

自習室の下級生利用も推奨

センター試験も終わり、一般入試が本格的に始まろうとしている。3年生にとっては人生の節目ともなる重要なイベントだ。今回は、進路選択の大きな味方となる進路資料室と自習室は、その隣にある。



書店さながらに資料が並ぶ進路資料室

進路資料室には、大学や職業についての様々な資料や、赤本と呼ばれる大学別の過去問題集などが置いてある。先生の許可は必要だが、誰でも閲覧することが可能だ。利用時間は月曜日から金曜日夜校時刻まで。室内にある資料は、1枚につき10円でコピーすることもできる。ただし室内にある資料以外のコピーはできない。



最も利用者が多いのは、大学入試を目前に控えた今の時期だ。

「利用者の多くは3年生だが、1・2年生も利用することができ、ぜひ一度資料室に来てみてほしい」と進路指導主事の合原先生はおっしゃった。自習室は放課後だけではなく土、日曜日でも開放されている。一つの席が仕切り板で区切られていて、集中して勉強できる空間となっている(右写真)。こちら資料室同様、自習室は放課後だけではなく土、日曜日でも開放されている。一つの席が仕切り板で区切られていて、集中して勉強できる空間となっている(右写真)。

机の上の美術館

今回は、数学科の平田先生の机の上におじゃました。写真は映画『トイ・ストーリー』に出てくる、ミスター・ポテトヘッドの眼鏡かけである。修学旅行で、ディズニーリゾートへ行った生徒からのお土産だそう。しかしながらこの眼鏡かけ、平田先生はトイ・ストーリーのキャラクターだとは知らなかったそう。



ユニークな眼鏡かけ

合唱祭にむけ練習始まる

2月15日金曜日、恒例の合唱祭が行われる。各クラスとも曲、指揮者ほか各係が決定し(左表)、放課後に歌声を響かせている教室も増えている。

白さとは『面白おかしく』ではありませんが、合唱の表現力です。一人ひとりが自分で考えている表現の『倍の表現力』が大事です。合唱祭を行う意義もそこにあります。頑張ってください。

学校の「顔」にインタビュー

今回は、公民科の竹内先生にお話を伺った。趣味は何ですか？ 魚釣りです。海で、船に乗って釣ることが多いですね。好きなスポーツは？ 学生時代に体操部だったので、体操が得意です。

高校時代の好きな教科は？ 文系でしたが、実は生物が好きでした。

自分を持つて生まれたい国はありますか？ イスラエルのエルサレムですね。エルサレムは宗教の聖地なので行ってみたいです。

美高生に一言お願いします。自分が持つて生まれたい国を考えた、自覚し実現してください。

順	クラス	曲名	指揮者
1	1-2	HANABI	山田 久遠
2	1-3	キミのもとへ...	藤本 愛美
3	1-4	366日	樟 祐太郎
4	1-6	君に届け	高松 風歌
5	1-5	未来	森本 詩菜
6	1-1	奏	佐々木 悠貴
7	2-6	未来予想図II	壺丁田 萌恵
8	2-3	蕾	内藤 晴香
9	2-4	RAIN	須田 貴大
10	2-1	虹	角野 美月
11	2-5	春愁	山本 りさ
12	2-2	楓	山口 郁真

大学入試センター試験は、例年50万人以上が受験する日本最大規模の試験である。国公立大学の一般入試では原則センター試験の受験が必要となるが、多くの私立大学でもセンター試験の成績が利用できる受験方式を採用している。

全国の高校生の約44%が受験するが、広島県の割合は約54%で、他県と比べ高い数字となっている。

難しいイメージがあるかもしれないが、教科書の内容からしか出題されない。日頃の授業の姿勢が問われる試験だと言えるだろう。

センター試験に挑戦しよう

センター試験に挑戦しよう。大学入試センター試験は、例年50万人以上が受験する日本最大規模の試験である。国公立大学の一般入試では原則センター試験の受験が必要となるが、多くの私立大学でもセンター試験の成績が利用できる受験方式を採用している。

美・鈴・鈴・鈴

節分とは本来、立春・立夏・立秋・立冬という季節の分かれ目のことを指し、年四回ある。中でも立春の前日の節分は、一年の始まりの季節ということもあり重要視されてきた。今では節分といえば、この立春の前日を意味する。▼節分といえば豆まきだが、最近では、恵方巻きを思い浮かべる人も多いだろう。豆まきはしらないが恵方巻きは食べるという家も多いようだ。もともと関西の風習だと言われているが、何故全国に広まったのだろうか。▼89年、広島県のセブンイレブンの店長がこの風習を聞き「恵方巻き」と名付けて販売したのが最初だと言われている。それ以前に食べられていたものは「幸運巻寿司」「招福巻」と呼ばれていた。▼具材は、七福神にちなんで七種類使うのが正式だそう。『福を巻き込む』という意味付けされたい。今週の日曜日は節分だったが、皆さんはどのような福を巻きこんだのだろうか。(岡崎紗七海)

編集後記

3年生に配付するのは今号が最後になるだろう。自分の進路に向けて全力を尽くしてほしい。